

看護研究実践演習

責任者・コーディネーター	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授		
担当講座・学科(分野)	共通基盤看護学講座、地域包括ケア講座、成育看護学講座、看護専門基礎講座		
対象学年	4	区分・時間数	演習 22.5 時間
期 間	後期		
単 位 数	1 単位		

・学修方針（講義概要等）

看護に関する自己の研究課題に対して、「看護研究」で作成した研究計画書に基づき、データの収集および分析を通して、調査結果の解釈から考察を行い、最終的には研究論文としてまとめる。適切な研究の手順を実際に経験することで、研究プロセスの一連を学び、基礎的な研究遂行能力を身に付ける。

・教育成果（アウトカム）

指導教員の指導のもと、看護研究の過程を通して研究手法を習得する。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：1, 2, 3

・到達目標（SBO）

1. 指導を受けながら、研究のプロセスを理解することができる。
2. 研究結果を分析し、解釈することができる。
3. 指導教員が示す規定の執筆要領に従い、研究論文を作成することができる。
4. 研究者に求められる倫理的態度を習得することができる。

・ 授業日程

【演習】

日程	講座(学科) 担当教員	授業内容/到達目標
担当領域 毎に授業 日程を 調整	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師</p> <p>地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師</p> <p>成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師</p> <p>看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>テーマの設定と研究方法の検討</p> <p>※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>
担当領域 毎に授業 日程を 調整	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師</p> <p>地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師</p> <p>成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師</p> <p>看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>研究計画書の作成(1)</p> <p>※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>
担当領域 毎に授業 日程を 調整	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師</p> <p>地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師</p> <p>成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師</p> <p>看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>研究計画書の作成(2)</p> <p>※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>

<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師</p> <p>地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師</p> <p>成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師</p> <p>看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>研究計画書の作成(3)</p> <p>※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>
<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師</p> <p>地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師</p> <p>成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師</p> <p>看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>研究の実施(1)</p> <p>※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>
<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師</p> <p>地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師</p> <p>成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師</p> <p>看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>研究の実施(2)</p> <p>※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>

<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師 看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>研究の実施(3) ※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>
<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師 看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>研究の実施(4) ※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>
<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師 看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>研究の実施(5) ※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>

<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師 看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>研究の実施(6) ※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>
<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師 看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>論文作成(1) ※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>
<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師 看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>論文作成(2) ※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p>

<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師 看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>論文作成(3) ※具体的内容および 事前・事後学修は 各指導教員の指示 による</p>
<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師 看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>論文作成(4) ※具体的内容および 事前・事後学修は 各指導教員の指示 による</p>
<p>担当領域 毎に授業 日程を 調整</p>	<p>共通基盤看護学講座 三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 岩渕 光子 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 成育看護学講座 高橋 亮 教授 蛸崎 奈津子 教授 遊田 由希子 准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 伊東 佐由美 講師 看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p>	<p>研究成果の発表 ※具体的内容および 事前・事後学修は 各指導教員の指示 による</p>

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	※各指導教員の指示による			

・成績評価方法

演習課題への取組状況 50 点、研究論文 30 点、研究成果の発表 20 点により評価する。なお、演習課題への取組状況については、課題に対する主体的・積極的態度に加え、内容の適切性・発展性、および研究遂行に関する計画性を含む。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

- ・指導教員から示される次回の授業内容及び到達目標を確認し、参考図書・レジメ等を用いて事前学修（予習または復習）を行うこと
- ・上記の事前学修は全ての授業に該当するものであり、各授業に対する事前学修時間は最低 60 分を要する

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

- ・演習中に課す課題等については、次回の授業の際に解説する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（EPSON EB-L610WVPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（ELMO PX-10）	1	講義用資料投影